

## (1) 取組の経緯

- ✓ こども一人一人が豊かに成長していく場である「学校」を安全・安心な教育環境とするためには、こどもを取りまく大人が協力することが大事である。
- ✓ 特に、教職員自身が、安全・安心な教育環境のもと、心身ともに健康に生き生きと教育活動にあたることは必要不可欠である。
- ✓ しかしながら、児童生徒の暴力行為の発生件数は年々増加しており、特に小学校において、日々の指導や関わりの中で、教職員が難しい判断や対応を迫られる場面が増え、それにより心身の負担を感じる教職員が増えている現状は、大変危機的な状況であると言える。



### 必要な取組

- ・めざすのは、みんなが安全・安心に過ごせる学校づくり。
- ・学校・教育委員会は、こどもを中心に、保護者や地域とより一層の協力体制を構築し、信頼関係づくりに努める必要がある。

## (2) 取組内容

教職員が安心して働ける環境を整え、  
こどもたちの学びの質の向上を目指します



- 1 全てのこどもが安心して学べる環境の実現に向け、教職員、保護者、こどもに向けた啓発メッセージを発信します

### ①教職員向けメッセージ

教育委員会から教職員の皆様へ ～みんなが安全・安心に過ごせる学校であるために～

### ②保護者向けメッセージ

保護者の皆様へ ～みんなが安全・安心に過ごせる学校であるために～

### ③こども向けメッセージ

小学生の（生徒の）みなさんへ ～あなたとともに学ぶ友だち そして 先生たちみんなが  
安全に安心して過ごせる学校にするために～

- 2 保護者等からの過度な要求や不当な言動に対し、教育委員会としての対応方針を示し、ご理解とご協力を依頼します

### ④カスタマーハラスメント対応についてのガイドラインの発出

学校・園のより良い教育環境を目指して（ご理解とご協力のお願い）